

学校教育目標	Thinking(考え) Talking(対話し) Teaching(教え合う) 自ら学びに向かう児童生徒の育成
育成を目指す資質・能力	9年間を見通した児童生徒の「自己表現力」の育成

	学力状況について	学習状況について
児童生徒の課題	<p>各種学力調査の分析結果から明らかになった課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 大分県の平均点を上回る教科がほとんどであるが、記述式の問いに対する無回答の割合が県の平均と比べて高い傾向にある。 	<p>各種学力調査の分析結果から明らかになった課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 1か月に読む本の平均冊数が、5年生で2～3冊以下の児童が全国平均(54%)を下回り41%である。8年生においては、1か月に読む本の平均冊数が1冊以下の生徒が、全国平均(54%)を上回り60%である。
	<p>これまでの学力向上の取組に対する児童生徒の状況(授業及び授業以外の側面から)</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校評価では、「分かったことやできるようになったことがあった」と答えた児童生徒が88%で、「授業が楽しい」と答えた児童生徒は83%だった。 「ペアやグループでの話し合い活動に進んで取り組んだ」と答える児童生徒が92%と多いが、全体での発表については、一部の決まった子どもたちを中心に進む傾向にある。 	
指導の状況	<p>1 組織的な授業改善の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種学力調査の結果を分析して本校の課題を見付け、課題克服につながる授業改善に取り組んでいる。 新大分スタンダードを意識した授業構想、「Thinking」「Taking」「Teaching」を位置付けた授業改善に取り組んでいる。 全学年通して、板書を構造化する上での約束ごと、ノートに書き写す際の決まりごとについての共通理解を図った。 <p>2 その他の学力向上に向けた指導の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年生から英語科の学習に取り組んでいる。 5年生(理科、音楽、英語、社会、図工、家庭科)、6年生(音楽、理科、英語)で教科担任制を実施している。 学習委員会と連携して、学習5原則の徹底に努めている。 生徒指導の3機能を意識した授業を心掛けている。 	

学力に関する達成指標

- 国語・算数の単元末テスト(1～6年)80点以上の児童80%以上、60点未満の児童5%未満、学力診断テスト(7～9年)70点以上の生徒50%以上、50%未満の生徒25%未満。
- 「授業が楽しい」と答える児童生徒85%以上。

	【授業改善】	【家庭との協働】
今後の具体的な取組	<p>〈授業改善のテーマ・重点〉</p> <p>〈授業改善テーマ〉</p> <p>○9年間を見通した児童生徒の「自己表現力」の育成 ～「Thinking」「Talking」「Teaching」の場面を取り入れた授業づくりを通して～</p> <p>〈授業改善の重点〉</p> <ol style="list-style-type: none"> ①一人一人が自分の考えをもつことができるような課題設定 ②自分の思いや考えを伝え合うことができる手立ての工夫 ③振り返ったり(自分に教える)周囲に教え合ったりすることで、理解が深まり自らの学びを自覚することができるような場の工夫 	<p>〈家庭学習の充実を図るための連携・協働〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○家庭学習の手引きを発行し、周知活用している (昨年度の内容を見直し改訂) ・小学校低・中・高、中学校中期・後期に応じた、家庭での学習時間の提示 ・学年段階に応じた自主学習の運用例 ・筆箱の中身の統一 ・具体的な「生活習慣づくり」「学習環境づくり」の勧め <ul style="list-style-type: none"> ○家庭学習支援(小学校) ・保護者による音読チェック ・算数の問題、漢字練習の丸付け等
	<p>〈取組内容〉</p> <p>○「見通し」と「振り返り」のある問題解決的な授業の実施で、自分の思いや意見を表現できる場を設定する。</p>	
	<p>〈取組指標〉</p> <p>○前期・中期・後期ごとの「課題設定・自己表現・振り返り」の視点に分けた具体的な取組をする。</p>	
	<p>〈検証指標〉</p> <p>○「分かったことやできるようになったことがあった」と答える児童生徒が85%以上。</p> <p>○「自分の思いや考えを言葉で友達に伝えることができた」と答える児童生徒が80%以上。</p>	
	<p>【授業改善以外の学力向上の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○管理職の授業観察や互見授業による指導・改善 ○小学校高学年での教科担任制の推進 ○生徒指導の3機能を意識した問題解決的な展開 ○校内研究と連携した「9年間を見通した『学びに向かう』児童生徒の育成」の研究、提案授業・互見授業の実施 	